②リ	ステータス 害シナリオ作成 スク評価	②2020年8月	実施期間 月1日~7月31日 月1日~8月31日	実施] NITE製品安 情報解析企	全センター	情報角	解析企画課 解析チーム	実施メンバー	①NITE神 の内容を	主 故情報. 精査し危	な実施事 外部機関 害発生の	項 ヒヤリハ シナリオ	ット情報を作成	-		備考	
③リスク低減策提案		③2020年9月1日~9月30日							①NITF事故情報、外部機関にヤリハット情報 の内容を精査し危害発生のシナリオを作成 ②FT図、FTAを作成し危害シナリオの溺れが ないことを確認しリスクの洗い出しを実施 ③リスク低減策の提案								
NITE情報		a)製品部位 東林森内研究		b) ハザード 参客を引き起こす潜在的源		c)使用環境·状況	d) 危害 人的被害・物的被害などの拡大被害			e) 安全規格・基準		f) リスク見積と評価 頻度×規模=大きさ g) 追加対			g) 追加対策の検討
No.	危害シナリオ を半身麻痺の高齢者が起床時にベッドか ら降りようと右腕を伸ばしたところ、ベッド と手すりの間に右腕を挟み込み手すりか らはみ出た突起部分(ピス)で擦過傷を	大分類	事故発生個所 中分類 床置き型		中分類 陳間	番号	ヒヤリハット内容 トイレに行こうと慌てて 起き上がったところ、 ベッドと手すりの間に足 が挟まった	、ットなど様々な使用形態 ヒヤリー化電シナリオ 左半身麻痺の高齢者が起床時にベッドから降り ようと右腕を伸ばしたところ、ベッドと手すりの間 に右腕を挟み込み手すりからはみ出た突起部 分(ビス)で接過傷を負った。		申分類 中分類 挟み・ 入り込 み		規格不明		頻度× 頻度 いい4		さ 大きさ B2	内容 隙間の寸法見直しとカ バー・スペーサー
2	負った。 施工事業者が製造事業者の定める長さを 超えた支柱間の距離を取って手すりを設 置したため、高齢者が手すりを使用した際 に固定していた金具に過大な力が加わり	手すり	固定型	位置エネル ギー	機械的強度の低さ	-	-	施工事業者が製造事業者の定める長さを超え た支柱間の距離を取って手すりを設置したた め、高齢者が手すりを使用した際に固定してい た金具に過大な力が加わり破損、転倒し頭部に	軽傷	転倒・ 転落	頭部	不明	-	ν^* /l 4	いルI 軽微 軽傷	B2	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
3	破構、転倒し頭部に軽傷を負った。 高齢者が浴室内で天井の清掃中、脚立に 上り手すりの上部に手をかけたところ、手 すりの付け根部分が破断して転倒し、右 手首を負傷した。	手すり	浴室用	位置エネル ギー	機械的強度の低さ	-	-	軽値を負った。 高齢者が浴室内で天井の清掃中、脚立に上り 手すりの上部に手をかけたところ、手すりの付 け根部分が破断して転倒し、右手首を負傷し た。	重傷	転倒・ 転落	手首	不明	-	l^*.ll 2	い。ル Ⅲ 重大 重傷	B2	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
4	製造事業者の品質管理に問題があり、基準値以上の不純物が混入していたため腐食を起こし、介助者が製品を使用した際に破損に至った。		固定型	位置エネル ギー	度の低さ	-	-	製造事業者の品質管理に問題があり、基準値 以上の不純物が混入していたため腐食を起こ し、介助者が製品を使用した際に破損に至っ た。	人的被 害無し	_		5301 不適合	亜鉛合 金ダイ カスト	N~# 3	レベルO 無傷 なし	С	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
5	要支援1の高齢者が手すりを使用したところ、固定金具が破損して転倒した(人的被害無し)。		固定型	位置エネル ギー	機械的強度の低さ	-	-	要支援1の高齢者が手すりを使用したところ、固定金具が破損して転倒した(人的被害無し)。	害無し	転倒・ 転落		5301 不適合	亜鉛合 金ダイ カスト	l^*ll 1	レベル0 無傷 なし	С	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
6	製造事業者の品質管理に問題があり、基準値以上の不純物が混入していたため腐 食を起こし、高齢者が座った状態から立ち 上がる際に手すりの金具が破損し、尻も ちをついて転倒し軽傷を負った。		固定型	位置エネルギー	度の低さ	225	手すりを引っ張るように して立ち上がろうとした ため、手すりが傾いて ひっくり返りそうになっ た	製造事業者の品質管理に問題があり、基準値 以上の不純物が混入していたため腐食を起こ し、高齢者が産った状態から手すりを引っ張る ようにして立ち上がろうとした際に手すりの金具 が破損し、尻もちをついて転倒し軽値を負った。	軽傷	転倒・転落	臀部	不適合	亜鉛合 金ダイ カスト	l^*ll 1	ドルI 軽微 軽傷	С	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
,	高齢者が介護施設のトイレで立ち上がろ うとしたところ、手すりから腕が滑り落ち、 手すりと紙巻器の間に腕が挟まり重傷を 負った。 ペッドとの間の隙間を空けて手すりを設置	手すり	トイレ備え付け用床置き型	表面形状構造寸法	滑りやすい 表面、隙間 隙間	226	立ち上がる際に手すり 部を頻繁に握ることか ら、固定部がゆるんで きていた 零返りが原因でベッド	高齢者が介護施設のトイレで立ち上がろうとし たところ、手すりから腕が滑り落ち、手すりと紙 巻器の間に腕が挟まり重傷を負った。 ベッドとの間の隙間を空けて手すりを設置してい	重傷	挟み・入り込み	全身	不明不明	-	レベル 5	重大重傷	A2 B3	隙間の寸法見直しとカ バー・スペーサー 隙間の寸法見直しとカ
9	していたため、高齢者の身体が隙間に挟 まり、挫滅症候群により死亡した。	手すり	固定型		機械的強	-	から転落した際、横に 設置していた床置き形 手すりとベッドの隙間に 挟まってしまった	たため、高齢者の身体が寝返りを打った際に ベッドから転落し隙間に挟まり、挫滅症候群により死亡した。 左足骨折の高齢者が際段を降りようとしたとこ	重傷	入り込み			西松会	不明	致命的 死亡		バー・スペーサー 品質管理強化、安全
10	たところ、手すりの固定用金具が破損して 転倒し、右半身を負傷した。 製造事業者の品質管理に問題があり、基		固定型	位置エネル	度の低さ	-	-	る、手すりの固定用金具が破損して転倒し、右 半身を負傷した。 製造事業者の品質管理に問題があり、基準値	病院搬	転落 転倒・	上が 肩、首	99 不適合 JIS H	亜鉛合 金ダイ カスト 亜鉛合	<i>V</i> ^* <i>I</i> 2	重大重傷	算出 不能 C	マット、定期点検を組み合わせる 品質管理強化、安全
11	準値以上の不純物が混入していたため腐 食を起こし、高齢者が階段で製品を使用 した際に固定金具が破損し転倒、打撲と 製産会った。 手すりの固定金具が破損して、高齢者が		固定型	* -	度の低さ機械的強	-	-	以上の不純物が混入していたため腐食を起こ し、高齢者が階段で製品を使用した際に固定金 具が破損し転倒、打撲と裂傷を負った。 手すりの固定金具が破損して、高齢者が軽傷を	送	転落	-	5301	金ダイ カスト	ν^* /l 2	軽微軽傷	С	マット、定期点検を組み合わせる 品質管理強化、安全
12	軽傷を負った。 製造事業者の品質管理に問題があり、基準値以上の不純物が混入していたため腐	手すり	固定型	位置エネル	度の低さ機械的強	_	-	負った。 製造事業者の品質管理に問題があり、基準値 以上の不純物が混入していたため腐食を起こ	軍傷	転倒・ 転落	足	不明		不明	軽微軽傷	リスク	マット、定期点検を組み合わせる 品質管理強化、安全
13	食を起こし、高齢者が階段で製品を使用 した際に固定金具が破損し、パランスを崩 した影響で足に過大な荷重が掛かり足を 高齢者が手すりの隙間に首を挟み、軽傷		床置き型	ギー 構造寸法	度の低さ	205	寝ている間に足が床置	し、高齢者が階段で製品を使用した際に固定金 具が破損し、パランスを崩した影響で足に過去 な荷車が掛かり足を骨折する車傷を負った。 寝ている間に高齢者が手すりの隙間に首を挟		挟み・	首	不明	-	ν^* # 2	重失重傷	算出 不能 C	マット、定期点検を組み合わせる 隙間の寸法見直しとカ
14		手すり	床置き型	構造寸法	隙間	228	き形手すりとマットレス の隙間に入り込んでしまった ベッドへ戻ろうとした	み、軽傷を負った 高齢者が居室から移動する際、補助として使っ	重傷	入り込 み 挟み・	腕	JIS T	在宅用	l^*.ll 5	軽微軽傷	A2	バー・スペーサー 隙間の寸法見直しとカ
15	て使っていた際、パランスを崩すなどの何 らかの理由で手すりの隙間に腕を挟み込 み過大な力が掛かり骨折した。 要介護2の高齢者が手すりの隙間に首を	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	205	際、床置き形手すりの ベースにあるわずかな 段差につまづき転倒し そうになった 寝ている間に足が床置	ていた際、手すりの足場と床の段差でパランス を崩すなどして転倒、手すりの隙間に腕を挟み 込み過大な力が掛かり骨折した。 寝ている間に要介護2の高齢者が手すりの隙間	死亡	入り込 み 挟み・	首	9254 適合	電動介護ベッド	ν^* II 3	重失重傷	A1	バー・スペーサー 隙間の寸法見直しとカ
16	挟み、死亡した。 手すりの上段と下段の間の隙間が、頭部	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	205	き形手すりとマットレス の隙間に入り込んでし まった 寝ている間に足が床置	に首を挟み、死亡した。 手すりの上段と下段の間の隙間が、頭部が入り		入り込み	頸部	不明	_	lv, № 3	致命的 死亡	A1	バー・スペーサー 隙間の寸法見直しとカ
17	が入り込む程度に開いていたため、通常 と頭と足の方向が逆向きで寝ていた際、 何らかの原因で使用者の頭部が隙間に 入り込み、首が挟まったことで死亡した。 要介護4の高齢者が介護ペッドから転落	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	226	き形手すりとマットレス の隙間に入り込んでし まった 寝返りが原因でベッド	込む程度に開いていたため、通常と頭と足の方 向が逆向きで寝ていた際、寝ている間に使用者 の頭部が隙間に入り込み、首が挟まったことで 死亡した。 要介護4の高齢者が寝返ったところ介護ベッド	死亡	入り込 み 挟み・	首	不明	-	ν^* # 3	致命的 死亡	A1	バー・スペーサー 隙間の寸法見直しとカ
18	し、介護ベッドと手すりの間に首が挟まって死亡した。 手すりが所定の場所から移動し、ベッドの	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	226	から転落した際、横に 設置していた床置き形 手すりとペッドの隙間に 技主ってしまった 寝返りが原因でベッド	から転落し、介護ペッドと手すりの間に首が挟まって死亡した。 手すりが所定の場所から移動し、ペッドの間に	死亡	入り込 み 挟み・	頸部	不明	=	V^* II 3	致命的 死亡	A1	バー・スペーサー 隙間の寸法見直しとカ
19	間に隙間が生じていたため、高齢者が隙間に入り込んだ拍子に音が挟み込み死亡 した。なお、高齢者は度々ペッドから転落 することがあった。 要介護4の高齢者が手すりの隙間に首を はなりを行った。	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	205	から転落した際、横に 設置していた床置き形 手すりとペッドの隙間に 挟まってしまった 寝ている間に足が床置	隙間が生じていたため、衰返りが原因でベッド から転落した際、高齢者が隙間に入り込んだ治 子に首が挟み込み死亡した。なお、高齢者は 度々ベッドから転落することがあった。 衰でいる間に要介護4の高齢者が手すりの隙間 (また性)。	死亡	入り込 み 挟み・ 入り込	首	不明	-	ν^* II 2	致命的 死亡	В3	バー・スペーサー 隙間の寸法見直しとカ バー・スペーサー
20	挟み、死亡した。 使用を経て製品の浴槽への固定が緩んでいたため、高齢者が外に出る際に掴ん	手すり	浴槽用	位置エネル	設置不良に よる強度低	100	き形手すりとマットレス の隙間に入り込んでし まった ねじのゆるみからガタ ツキが生じていたが、そ	使用を経て製品の浴槽への固定が緩んでいた	重傷	転倒・転落	胸部	不明	-	ν^* II 2	致命的 死亡 い。』 Ⅲ 重大	B2	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み
21	でいた製品が浴槽から外れ、バランスを 崩し浴槽外へ転倒、肋骨を骨折する重傷 を負った。 高齢者が玄関を上がろうと手すりを掴ん だところ、手すりの固定具が破積してパラ	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	_	のまま使い続けていた ため、突然大きくズレて 前方に転倒しそうに	浴槽から外れ、バランスを崩し浴槽外へ転倒、 肋骨を骨折する重傷を負った。 高齢者が玄関を上がろうと手すりを掴んだとこ ろ、手すりの固定具が破損してバランスを崩し、	重傷	転倒・転落	腹部	5301	亜鉛合金ダイ	V^* N 5	重傷 レパルⅢ 重大	A2	合わせる 品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み
22	ンスを崩し、転倒して重傷を負った。 手すりパイプの固定用プラケットで肉厚の 薄い箇所があったなどの要因で、高齢者	手すり	固定型	位置エネル ギー	機械的強度の低さ	-	-	転倒して重傷を負った。 手すりパイプの固定用プラケットで肉厚の薄い 箇所があったなどの要因で、高齢者が製品を使	人的被 害無し	-	-	不明	カスト	いい 4	重傷レベルの無傷	С	合わせる 品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み
23	が製品を使用した際にブラケットが破損した。 高齢者が手すりを掴んだところ、手すりの 固定具が破損した。	手すり	固定型	製品破損 (原因不明)	不明	-	-	用した際にプラケットが破損した。 高齢者が手すりを掴んだところ、手すりの固定 具が破損した。	人的被 害無し	-	-	不明	-	ν^* /l-4	なし レベルO 無傷 なし	С	合わせる 品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
24	手すりバイブの固定用ブラケットで肉厚の 薄い箇所があったなどの要因で、高齢者 が転倒しそうになり咄嗟に製品を使用した	手すり	固定型	ウェイン 位置エネル ギー	機械的強度の低さ	-	-	手すりパイプの固定用ブラケットで肉厚の薄い 箇所があったなどの要因で、高齢者が転倒しそ うになり咄嗟に製品を使用した際ブラケットが破	人的被 害無し	-	-	不明	=	ν^*.μ 4	レベルO 無傷 なし	С	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
25	際ブラケットが破損した。	手すり	固定型	製品破損 (原因不明)	不明	-	-	損した。 高齢者が玄関を上がろうと手すりを掴んだところ、手すりの固定具が破損してバランスを崩し、 転倒して軽傷を負った。	軽傷	転倒・ 転落	手	不明	-	ν^* II 3	レヘ・ル I 軽微 軽傷	B1	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
26	JISの基準を超える不統物が混入し強度 が低下、何らかの原因で過大な荷重が製 品に掛かったなどの理由で、高齢者が製 品を使用した際にブラケットが破損、転倒	手すり	固定型	位置エネル ギー	機械的強度の低さ	225	手すりを引っ張るように して立ち上がろうとした ため、手すりが傾いて ひっくり返りそうになっ	JISの基準を超える不統物が混入し強度が低下、製品を引っ張るように体重を預けて使用していたなどの理由で、製品に過大な荷重が掛かりプラケットが破損、転倒し骨折する重傷を負っ	重傷	転倒・ 転落	腰部	5301	亜鉛合 金ダイ カスト	l^* ll 3	い。ル Ⅲ 重大 重傷	В3	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
27	し骨折する重傷を負った。 認知症等がある高齢者が介護用ベッドの 側面フレームとベッド用グリップの隙間に 首を挟んで死亡していた。	手すり	介護ベッド設置型	構造寸法	隙間	226	た 寝返りが原因でベッド から転落した際、横に 設置していた床置き形	た。 症の に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して にがし、 にが	死亡	挟み・入り込み	首			ν^* /k 5	いルIV 致命的 死亡	A3	隙間の寸法見直しとカ バー・スペーサー
28	施工業者の設置時にねじの締め付けが 不十分であったため、使用を経てねじの 締めが緩くなり、高齢者が手すりを持った	手すり	浴室用	位置エネル ギー	施行不良に よる強度低 下	56	手すりとベッドの隙間に 挟まってしまった 浴室(ユニットバス)で の立ち上がりの際、力 をかけたら突然取れて	施工業者の設置時にねじの締め付けが不十分 であったため、使用を経てねじの締めが緩くな り、高齢者が手すりを持って力を掛けた際に外	重傷	転倒・ 転落	腰部	不明	=	ν^* II 3	が ル Ⅲ 重大 重傷	В3	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
29	際に外れて骨折の重傷を負った。 高齢者が手すりを掴んだところ、手すりの 固定具が破損した。	手すり	固定型	製品破損 (原因不明)	不明	-	しまった -	れて骨折の重傷を負った。 高齢者が手すりを掴んだところ、手すりの固定 具が破損した。	人的被 害無し	転倒・ 転落	-	不明	-	不明	レベルO 無傷 なし	С	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
30	貸与事業者が製品をベッドの間に隙間が できる位置に設置したため、何らかの原 因で高齢者がバランスを崩した際に当該 隙間に入ったことで体を圧迫し死亡に至っ	手すり	突っ張り型	構造寸法	隙間	226	寝返りが原因でベッド から転落した際、横に 設置していた床置き形 手すりとベッドの隙間に	貸与事業者が製品をベッドの間に隙間ができる 位置に設置したため、寝返りを打つなどの原因 で高齢者がパランスを崩した際に当該隙間に 入ったことで体を圧迫し死亡に至ったもの。	死亡	挟み・ 入り込 み	腹部	不明	-	l^*.lk 3	い。ルIV 致命的 死亡	A1	隙間の寸法見直しとカ バー・スペーサー
31	時間に入り、こととできた単位がににより たもの。 高齢者が手すりを掴んだところ、不意に着 脱のロックピンを外し、バランスを崩して 転倒した。	手すり	着脱型	製品操作上	設計不良	-	検束ってしまった	高齢者が手すりを掴んだところ、不意に着脱の ロックピンを外し、パランスを崩して転倒した。	重傷	転倒・ 転落	脚部	不明	-	ν^* /l 5	い。ル Ⅲ 重大 重傷	A2	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる
32	高齢者がトイレにて何らかの原因でバランスを崩した際に製品を掴んで製品が設置 場所から外れたと推定されるもの。	手すり	トイレ備え付け用	製品破損 (原因不 明)	不明	-	-	高齢者がトイレにて何らかの原因でパランスを 崩した際に製品を掴んで製品が設置場所から 外れたと推定されるもの。	入院加 療	転倒・ 転落	胸部	不明	-	rv., № 3	い"ルⅢ 重大 入院治療	В3	品質管理強化、安全 マット、定期点検を組み 合わせる